

## 2025年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月14日

上場会社名 株式会社ジョイフル 上場取引所 福  
コード番号 9942 URL <http://www.joyfull.co.jp>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 穴見 くるみ  
問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 野島 豊 (TEL) 097-551-7131  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年6月期第1四半期の連結業績(2024年7月1日~2024年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第1四半期	18,434	6.5	2,129	63.2	2,126	64.6	1,817	42.9
2024年6月期第1四半期	17,310	25.0	1,304	—	1,291	—	1,271	—

(注) 包括利益 2025年6月期第1四半期 1,811百万円(40.9%) 2024年6月期第1四半期 1,285百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第1四半期	58.81	—
2024年6月期第1四半期	41.18	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年6月期第1四半期	30,761	12,238	39.5
2024年6月期	30,422	10,427	34.0

(参考) 自己資本 2025年6月期第1四半期 12,148百万円 2024年6月期 10,343百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2025年6月期	—	—	—	—	—
2025年6月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年6月期の連結業績予想(2024年7月1日~2025年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,520	1.7	1,750	△21.1	1,730	△21.8	1,620	△22.2	52.43
通期	66,890	1.4	3,010	△23.5	2,970	△24.1	2,770	△16.6	89.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年6月期1Q	31,931,900株	2024年6月期	31,931,900株
2025年6月期1Q	1,030,788株	2024年6月期	1,030,788株
2025年6月期1Q	30,901,112株	2024年6月期1Q	30,879,418株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

## 1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

### (1) 経営成績の分析

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費において持ち直しの動きがみられ、緩やかな回復傾向にあります。エネルギー価格や原材料価格の高騰、為替相場における円安の進行、中国経済の減速懸念、ウクライナ情勢の長期化など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

外食業界においては、個人消費やインバウンド消費は増加傾向にあります。エネルギー価格や人件費、原材料価格の高騰など、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは今後の中長期的な成長戦略を実現するため、既存のイトイン事業はもちろんのこと、テイクアウトやデリバリー販売、量販店や通販サイトを通じた販売の強化、社員独立フランチャイズ店舗の拡大など子会社を含めたグループ全体のパフォーマンス向上に取り組んでまいりました。

商品施策では、既存商品のブラッシュアップを継続して提供品質の向上を進めると同時に、試験販売を繰り返してお客様の消費動向を慎重に分析した上で、2024年6月よりスタートした夏フェア「夏めしまつり」に引き続き、秋フェア「集結!! 秋のごちそう」などのフェアを2回行いました。

秋フェアでは、彩りと濃厚な味わいが楽しめる「グリルチキンのバジル香るクリーミーチーズソース」、ボリューム満点の「花椒(ホアジャオ) 香る担々麺満腹セット」、そしてモンブランクリームを贅沢に使用した「渋皮栗アイスと紅茶ゼリーのモンブランパフェ」など、世代や性別問わずに楽しんでいただけるジョイフルならではの秋のごちそうを揃えました。

さらに、PEANUTSとのコラボレーションメニュー第2弾として個性豊かなキャラクターたちをイメージした「ルーシーの怒りんぼスパゲティアラビアータ」や「チャーリー・ブラウンのミニパンケーキタワー」を販売しました。

営業施策では、重点的な取り組みとして、料理のクオリティ維持・向上を目的に作業チェックシートを見直し、ひとつひとつの作業の徹底を行い、良い品質で、見た目にもきれいで、鮮度の良いおいしい料理を安定的に提供できるように努めてまいりました。

また、販売促進として、PEANUTSとのコラボレーションTVCM第2弾を放映しました。さらに、7月には首都圏のお客様に向け、「美味しく楽しいジョイフル」をご体験いただくために、渋谷PARCOに期間限定でPOP UPストアをオープンしました。9月には大好評いただいている一般のお客様やマスコミを対象とした新商品試食会&福岡工場見学ツアーの体験イベントを開催し、世界にひとつだけのオリジナルパフェ作りや、製造・配送の様子を見ることができた工場見学を行いました。

当第1四半期連結累計期間における店舗数は、グループ直営店1店舗の出店、グループ直営店1店舗の退店により656店舗(グループ直営515店舗、F C 141店舗)となりました。

以上の取り組みを行った結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は18,434百万円(前年同四半期比6.5%増)、営業利益は2,129百万円(前年同四半期比63.2%増)、経常利益は2,126百万円(前年同四半期比64.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,817百万円(前年同四半期比42.9%増)となりました。

なお経営指標としている「総資本経常利益率」「売上高経常利益率」「労働生産性」及び「株主資本当期純利益率」の数値改善のため、より一層の経営努力に努めてまいります。

また、当社は保険代理店業を行う特例子会社を所有しておりますが、連結業績に占める割合が極めて軽微であり、当社グループの報告セグメントがレストラン事業一つであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 財政状態の分析

#### i) 資産の部

当第1四半期連結会計期間末の総資産は30,761百万円となり、前連結会計年度末に比べ339百万円の増加となりました。これは主に、投資その他の資産の増加810百万円、有価証券の減少750百万円、売掛金の増加124百万円、現金及び預金の増加75百万円、建物及び構築物の増加67百万円、原材料及び貯蔵品の増加67百万円によるものであります。

#### ii) 負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は18,522百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,471百万円の減少となりました。これは主に、未払費用の減少713百万円、長期借入金の減少647百万円、1年内返済予定の長

期借入金の減少443百万円、賞与引当金の増加335百万円によるものであります。

iii) 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は12,238百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,811百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加1,817百万円によるものであります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,726	1,801
売掛金	1,126	1,251
有価証券	1,750	1,000
商品及び製品	684	644
原材料及び貯蔵品	912	979
その他	806	823
流動資産合計	7,006	6,499
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,402	9,470
機械装置及び運搬具（純額）	1,400	1,384
工具、器具及び備品（純額）	551	537
土地	7,244	7,244
リース資産（純額）	373	350
建設仮勘定	37	71
有形固定資産合計	19,010	19,058
無形固定資産		
投資その他の資産	362	350
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,547	2,551
貸倒引当金	△0	△0
その他	1,496	2,303
投資その他の資産合計	4,043	4,853
固定資産合計	23,416	24,262
資産合計	30,422	30,761

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,874	1,789
短期借入金	10	70
1年内返済予定の長期借入金	2,375	1,931
未払費用	2,916	2,203
未払法人税等	105	135
未払消費税等	801	853
賞与引当金	100	435
店舗閉鎖損失引当金	—	6
その他	1,895	1,847
流動負債合計	10,079	9,273
固定負債		
長期借入金	5,115	4,467
役員退職慰労引当金	152	152
退職給付に係る負債	914	907
資産除去債務	3,164	3,176
その他	568	545
固定負債合計	9,915	9,249
負債合計	19,994	18,522
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	4,237	4,237
利益剰余金	7,417	9,234
自己株式	△1,540	△1,540
株主資本合計	10,214	12,031
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33	12
土地再評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	63	75
退職給付に係る調整累計額	32	29
その他の包括利益累計額合計	128	116
非支配株主持分	84	90
純資産合計	10,427	12,238
負債純資産合計	30,422	30,761

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
売上高	17,310	18,434
売上原価	5,646	6,327
売上総利益	11,664	12,106
販売費及び一般管理費	10,359	9,977
営業利益	1,304	2,129
営業外収益		
受取利息	1	1
不動産賃貸収入	27	27
その他	18	19
営業外収益合計	46	48
営業外費用		
支払利息	31	25
不動産賃貸原価	19	22
その他	8	3
営業外費用合計	59	50
経常利益	1,291	2,126
特別損失		
減損損失	16	5
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	6
特別損失合計	16	11
税金等調整前四半期純利益	1,275	2,114
法人税、住民税及び事業税	119	132
法人税等調整額	△121	162
法人税等合計	△2	294
四半期純利益	1,277	1,820
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,271	1,817

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	1,277	1,820
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	△21
為替換算調整勘定	18	14
退職給付に係る調整額	△2	△3
その他の包括利益合計	7	△9
四半期包括利益	1,285	1,811
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,275	1,804
非支配株主に係る四半期包括利益	9	6

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社グループは、報告セグメントがレストラン事業一つであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	404百万円	416百万円